

職位 / Position 助教 教員氏名 / Name 戸田容平	オフィスアワー / Office Hours 火曜日2時限目・昼休み 金曜日昼休み	研究室 / Office Location 1号棟3階教員研究室1 (紀尾井町)
教員の所属学会および社会活動、課外活動顧問など / Affiliated Academic Societies and Social Activities 所属学会：日本数学会		
ゼミの研究テーマ / Research Theme of the Seminar ICTの発展と情報セキュリティおよびその周辺		
2年次までの修得が望ましい科目 / Courses recommended to be completed by the end of the second year 経営情報基礎論A/B、情報セキュリティA、デジタルアプリA/B		
研究指導内容とその進め方 / Research Guidance and Methods I. 1年目 (3年次) / First Year (for Third-Year Students) 本ゼミナールでは主に次の3点についての指導を行う。 1. 卒業論文の執筆 2. 国家試験の対策 (ITパスポート試験・情報セキュリティマネジメント試験など) 3. 就職適性検査の対策 (SPI3や玉手箱など) はじめは主として論文の基本的な知識について学修する。論文の構成やテーマの設定の仕方、資料の集め方、引用文献や参考文献の取り扱い方、論理的で読みやすい文章の書き方など、論文執筆についての作法を十分に理解した上で、研究テーマを設定し、関連する文献を読み始める。研究テーマはICTの発展と情報セキュリティに関連するものを基本とするが、各自の興味に応じて他のテーマに取り組むことも可能である。研究した内容については定期的に発表をしてもらう。これは、文献を読んで得た情報を自分なりに整理・表現する力を養うためであり、就職活動をする上でも、これからの長い人生を生きていく上でも、非常に重要な能力となるからである。 並行して、国家試験であるITパスポート試験や情報セキュリティマネジメント試験の対策、および、多くの学生が就職活動の際に受験することになるであろう適性検査SPI3や玉手箱の対策に関する指導を行う。教育用ゲームプラットフォーム「Kahoot!」を利用して、楽しく学修を進めていきたいと考えている。最終的にはゼミ生の全員がITパスポート試験あるいは情報セキュリティマネジメント試験に合格することを目指す。 ----- II. 2年目 (4年次) / Second Year (for Fourth-Year Students) 1年目に引き続き、各自の研究テーマに沿って相当数の文献を積極的に読み、卒業論文を執筆するために必要な知識を蓄えていく。7月中に論文の大まかな構成を決定し、9月中に8割の完成を目標とする。そして、11月中に完成した論文を提出してもらい、12月から翌年1月にかけて卒業論文発表会を行う。 ----- III. 卒業論文およびその他の指導 / Guidance on Graduation Theses and Other Support 上述のとおり、卒業論文の執筆、国家試験の対策、就職適性検査の対策についての指導を行う。		
教科書や参考書など / Textbooks and Reference Materials 論文の基礎的な知識についての学修としては『はじめてでも、ふたたびでも、これならできる！レポート・論文のまとめ方』（新田誠吾著/すばる舎）あるいは『論文・レポートの基本』（石黒圭/日本実業出版社）などがよいだろう。その他の教科書や参考書などについては、ゼミ生の要望や選択した研究テーマによって適宜指導する。		
合宿や親睦会など / Retreats, Gatherings, and Other Activities 希望があれば実施を検討する。		
ゼミ生に対する期待 / Expectations for Seminar Students 新しい知見を得ることに積極的な姿勢で臨み、学びそのものを楽しむとともに、自らの成長を実感してほしい。		